

書道パフォーマンス

わたしたちの甲子園

ひし拳にかけた
思いがわね

成海瑠子

山下りお

高畑亮希

小島藤子

桜園ななみ

山田明樹

西条時 梅崎晴

坂口清太郎

宮崎美子

勝原由美

おかやまはじめ

金子ノブアキ

主催：私たちのまち・岡山を考える 市民のつとめ実行委員会
 事務局：岡山市職員労働組合
 〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1番1号 岡山市役所本庁舎9F
 Tel. (086)232-9714 Fax. (086)232-5317
 E-mail: sisyoku@city.or.jp

地元高校生による
書道パフォーマンスあります!!



少女たちのひたむきな思いが、ニッポンを元気にする!

キュートでエネルギッシュな女優たちが贈る青春感動ストーリー



折から続く世界的不況で、日本全体に暗いムードが立ちこめる昨今。日本一の紙の生産高を誇る「紙の町」、四国中央市にもどんよりと暗雲が漂っていた。どんどんさびれていく、大好きな街。そんな街の活気を取り戻そうと、書道部の部員たちが立ち上がる。彼女たちが取り組むのは、「書道パフォーマンス」!

部員たちの不協和音や周囲の大人たちの反対...様々な困難が起る中、町おこしのために頑張るひたむきな姿と熱意は、やがて大きなムーブメントとなり、大人たちの心も忘れていた活力を呼び起こす。

何かに、がむしゃらに、一生懸命になれることの素晴らしさ。本作に込められているのは、すべての世代の人に向けた、そんなポジティブなメッセージ。観たら、「明日も頑張ろう」と絶対元気になる!

洋楽、J-POPに乗せて ダイナミックな書道パフォーマンス!

全国の書道部の高校生たちが、洋楽やJ-POPに乗せて縦横10メートル以上もある紙の上で、大きな筆を操って、書の腕とパフォーマンスを競い合う「書道パフォーマンス甲子園」。縦横無尽に飛び跳ねながら書きつける爽快さと同時に、ユニフォームやダンスパフォーマンスも大きな見どころ。アンジェラ・アキの「手紙〜拝啓 十五の君へ〜」、モンゴル800の「小さな恋のうた」などが挿入歌として彩り、書道部員ひとりひとりの、書道に賭ける本気の思いや部員同士の絆の深さが、胸を熱くする。

若手実力派、成海璃子×注目の新進女優たちが 書道で青春!

主人公の書道部部长、里子を演じるのは、17歳の現役女子高生でありながら、すでに芸歴12年、演技力に定評のある成海璃子。その他里子と同じ書道部の部員として山下リオ、桜庭ななみ、高畑充希、小島藤子。そして、書道部の顧問となる池澤を、音楽活動に加え、「クローズ ZERO II」など俳優としての経験も得ているRIZEの金子ノブアキが演じる。監督は、映画「マリと子犬の物語」で日本中を震かせた、猪股隆一。感動でいっぱいの実話と躍動感あふれるパフォーマンスを、鮮やかに瑞々しく演出し、新たな感動を生み出す。

story

愛媛県四国中央市。ここは紙の生産高日本一を誇る、「紙の町」。しかし、折からの不況の影響で町は活気を失っていた。里子たちが所属する四国中央高校の書道部に臨時顧問として池澤が赴任してくる。池澤は里子たちに書道を教える気は全くない様子なのに、数々の賞を競なめるに里子の作品をみて「つまらない字」と言い放つ。全く相容れない先生と部員たちだったが、ある日、校庭で紙に向かう池澤の姿が、池澤は音楽のリズムに合わせて大きな筆で大きな半紙に流れるように字を書いていく。その迫真のパフォーマンスを目のあたりにした里子たちは大好きな自分たちの町に活気を取り戻させようと、「書道パフォーマンス甲子園」を商店街でやることを思いつく。当日、一丸となって挑む里子たち。書道への本気の思い、町に対するひたむきな思いが、ステージを包み込み、ある奇跡を起こそうとしていた...

www.shodo-girls.com



岡山の書道ガールズ、書道ボーイズたちによる書道パフォーマンス!!

2011年1月には、10年間の地域貢献が評価され山陽新聞奨励賞(文化部門)を受賞。第16回国際高校生選抜書展(書の甲子園)で団体全国優勝、第1回全国青少年書き初め大会で団体優勝である文部科学大臣賞受賞など、全国的に注目されている岡山の明誠学院高等学校書道部の高校生たちがパフォーマンスを披露してくれることになりました。どうぞ期待!!

書道は日本の誇るべき文化、この映画とパフォーマンスを観たら、きっとあなたも書道をしたくなる...

日にち **2012年1月9日(月・祝)**
会場 **さん太ホール(岡山市北区柳町2-1-1)**
時間 **13:30~映画上映(120分) 15:50~書道パフォーマンス(20分)**
参加費 前売 大人 800円 しょうがい者&こども(小中高校生) 500円
当日 大人 1,000円 しょうがい者&こども(小中高校生) 600円

○チケットのお求めは「つどい」事務局(TEL086-232-9714)、ぎんざやプレイガイド(TEL086-222-3244)、山陽新聞社サービスセンター(TEL086-803-8222)まで。
○前売券売完の場合、当日券販売がないことがありますのでご了承ください。